

# 友好の輪

日野町国際親善協会 広報

Hino International Goodwill Association

## 平成26年度 総会を開催

今年度の総会は、5月31日（土）の午後、林業センターホールにおいて開催しました。

総会では、平成25年度の事業と決算を事務局からの報告の後、平成26年度事業計画および予算案が一括して審議され、いずれも原案どおり承認されました。

本年は7月にブラジル・エンブ市への訪問使節団を派遣することなど、更なる国際交流の輪を広げていくことが確認されました。



～総会記念講演～

## 日本の暮らしから見えてきた 韓国との生活文化の違い

総会議事終了後、恩山面との交流に欠かせない「通訳」として2008年よりお世話いただいています金秀宴(キムスヨン)さんをお招きし、現在、介護施設で勤務し日本で暮らしておられる経験と、韓国との生活文化の違いをお話いただきました。

秩序意識、食、酒など精神的なことから身近なことまで話題を取り上げられ、参加者は熱心に耳を傾けておられました。



講演する金秀宴氏



2014年8月 「友好の輪」 No.42

発行：日野町国際親善協会  
事務局：日野町役場企画振興課（秘書広報担当）  
TEL 0748-52-6550  
FAX 0748-52-2043



## ブラジル・エンブ市訪問使節団派遣

— 7月2日～10日 —

団員 西村みつみ氏の感想

1回目の訪伯はブラジル移民100年という節目に当たる2008年でした。それから6年後、また、ブラジルに行けたこと、自らの幸運と体力、気力、日野町の皆様に感謝、感謝です。

1回目に訪れた際、多方面で活躍しておられる方々と交流を深め、同じ日本の血を引く者同志、すぐに仲良しになり、忘れられない思い出が沢山できました。

私は熊本県生まれです。移民の方々には九州出身の方が沢山おられ、会話の中に聞き慣れた九州なまりが懐かしく、うれしくなりました。

エンブ市との交流が始まって以来、日野と親交の深い長田さんも熊本県出身で、今回サンパウロで行われた「日本祭り」の会場では、熊本出身の方々を何名も紹介して下さいました。イグアスでは、現地ガイドの赤星さんも熊本出身だということを一番に紹介されました。

日野にも九州出身の方は沢山おられますが、遠くブラジルで、同じ故郷、故郷を離れて暮らす境遇に、すごく親近感が沸きました。

2度目の訪問を思い立たせたのも、この想いが奮い立たせたのかも知れません。九州人万歳、熊本万歳、エンブ市万歳、日野町万歳です。

使節団に参加させていただき、素晴らしい交流ができましたこと、本当に嬉しく思います。



村島茂男氏のギター演奏で歌の交流をする使節団



書で交流をする使節団(西村みつみ氏と木瀬昭子氏)

# 海外公務員研修生ホームビジットで受け入れ

6月7日（土）、海外からの公務員研修員 35名（中国、モンゴル他 10カ国）が、日本の歴史・文化を一般家庭から学ぶ目的で日野町に来られ、ホームビジット（日帰りの食事体験）を11軒のホストファミリーで受け入れていただきました（受入主体:日野町 後援:日野町国際親善協会）。4時間程の受け入れでしたが、各家庭では工夫をこらし、畑仕事や夕食づくりをされ、交流を深められました。

受け入れいただきましたご家庭の皆さん、本当にありがとうございました。



旧山中邸にて入村式



植田 慶一さん宅



植田 榮藏さん宅



塚本 栄一さん宅



石岡 弘次さん宅



寺澤 隆彦さん宅



中西 孝裕さん宅



北浦 正美さん宅



高田 英徳さん宅



東 正幸さん宅



奥村 俊治さん宅



最後のお別れの握手



お別れ式・集合写真